第 35 回全日本大学女子サッカー選手権大会四国大会
実施要項

１．目的：四国内における女子のサッカー技術の向上と健全な心身の育成を図り，広く女子サッカーの普及振興に寄与することを目的とし，大学単独チームの全てが参加できる大会として実施する．

２．名称：第 35 回全日本大学女子サッカー選手権大会四国大会

３．主催：(一社) 四国サッカー協会，四国大学女子サッカー連盟

４．主管：(一社) 徳島県サッカー協会

５．協力：(株) モルテン

６．期日：2026 年 11 月 1 日（日）　予備日 11 月 7 日（土）

７．会場：鳴門球技場（徳島県鳴門市撫養町立岩四枚 61 番地）(11/1)
　　四国大学しらさぎ球技場（11/7)

８．参加資格

（１）(公財) 日本サッカー協会に女子登録した加盟チームであり，かつ全日本大学女子サッカー連盟に加盟した大学のチームであること。なお，本大会におけるチーム名は大学名とする。

（２）上記（１）のチームに登録された単一大学の学生の登録選手であること．ただし，11 名に満たない場合に限り，以下のいずれかのチーム編成での参加を認める。

①　同大学の大学院生の登録を５名まで認め，１試合３名まで出場できる。

②　同地域内の他大学の学生の登録を５名まで認め，出場できる。

③　同都道府県内の２大学による合同チームでの登録を認め，出場できる。

＊上記１）から３）については，中心となる大学チームへの移籍の必要はないが，全日本大学女子サッカー連盟への登録義務を負う。

＊チーム名については，上記１）と２）は中心となる大学とし，３）は両大学併記とする。

（３）外国籍選手：５名まで登録でき，１試合３名まで出場できる。

（４）移籍選手：予選から本大会に至るまでに，同一選手が異なるチームへ移籍後，再び同一大会に参加申込することはできない。

９．競技方法

（１）ノックアウト方式による。

（２）試合時間：試合時間は 90 分（前後半 45 分）とし，ハーフタイムのインターバルは 15 分間とする。

（３）順位の決定方法（試合時間内で勝敗が決定しない場合）：20 分（前半･後半 10 分）の延長戦を行い、なお決しない場合は PK 方式により勝者を決定する。延長戦に入る前のインターバル 5 分間、PK 方式に入る前のインターバル 1 分間とする。

10．競技会規定

大会実施年度の（公財）日本サッカー協会競技規則による。ただし，以下の項目については，本大会規定を定める。

（１）　選手の交代については、次のとおりとする。

①　試合中の選手交代は、5 名以内とし、交代回数は、3 回までとする。試合が途切れる回数を減らすため、試合中の交代は各チーム最大 3 回とする。加えて、ハーフタイムにも交代することができる。

② 延長戦において、その直前の 90 分間の交代人数および交代回数と合わせて、最大 6 名かつ合計 4 回（ただし、ハーフタイム、延長戦開始前および延長戦のハーフタイムを除く）までの選手交代を行うことができる。

③ 脳震盪またはその疑いのある選手が発生した場合の取り扱いは、次の通りとする。

a. 脳震盪または、その疑いのある選手の交代（以下「脳震盪交代」という）は、通常交代に含まれない。

b. 脳震盪交代は、通常交代と判別できる、別途指定する手続きで行われなければならない。

c. 脳震盪交代と通常交代を同時に行った場合、通常交代および脳震盪交代の交代回数をそれぞれ 1 回としてカウントするものとする。

d. 脳震盪交代をした場合、相手チームは通常交代とは別に、1 名 1 回の交代を追加で得ることができる（以下、本項に基づく交代を「追加交代」という）。ただし、その際に追加された交代回数については、追加交代のみを行うことができ、その機会に通常交代を行うことはできない。なお、追加交代は理由如何を問わず使用できる。

e. 1 試合における各チームの脳震盪交代および追加交代の交代人数は、それぞれ 1 名とする。

（2） ベンチ入りできる人数は，最大 15 名（交代要員 9 名，役員 6 名）とする。

（3）本大会において退場を命じられた選手は，次の 1 試合に出場できず，それ以降の処理については本大会の規律委員会で協議し、四国サッカー協会規律・裁定委員会で決定する。

（4）本大会期間中に異なる試合で警告を 2 回受けた選手は，次の 1 試合に出場できない。

（5）自然災害の発生時においては、大会本部の判断により、試合を中止することがある。中止された試合については再試合を原則とするが、全国大会の申し込み〆切までに再試合が行われなかった場合は、勝敗は抽選で決定する。

（6）落雷があった場合は、30 分間中断する。（中断中に再度落雷があった場合は、その時点から更に中断）60 分以上の中断があった場合は、対象試合は中止する。試合の成立については、以下のように扱う。

① 試合開始前及び試合開始後に雷が鳴り、主審・本部が危険と判断した場合は、試合を中止する。安全が、確認された場合、試合を再開する。試合が再開できない場合は、試合全体の 2/3 を過ぎて中止となった場合は試合成立とし、その時点でのスコアを試合結果とする。同点の場合は、後日、その時点（スコアと残り時間）から再開する。また、全体の 1/3 以内で中止となった場合は試合不成立とし、後日、最初から再試合とする。試合全体の 1/3 以上 2/3 以内で中止となった場合は試合不成立とし、後日、その時点（スコアと残り時間）から再開する。

② 再試合の場合は、メンバーの入れ替えは可能とする。

③ 再開の場合は、原則としてメンバーの入れ替えは不可とする。

11. 参加申込

（1）参加申込書に登録し得る人員は，役員 6 名・選手 30 名とする。（ポジションは，ＧＫ，ＤＦ，ＭＦ，ＦＷと記入すること）

（2）参加申込書を期日までに下記申込先に E-mail で送付すること。

（3）申込締切日：2026 年 10 月 9 日（木）必着

（4）申込先：〒770-8514

徳島県徳島市山城町西浜傍示 180
木内　聖　宛

12. 参加料：12,000 円
13. 選手変更届けおよびメンバー提出用紙
（1）参加申し込み以降の選手の変更は認めない。
（2）メンバー提出用紙（3 部）は，試合開始 80 分前に所定の場所に提出する。
（3）各試合の登録選手は，本協会登録および本大会に参加申込を完了した選手のみが試合に出場する権利を有する．各チームの登録選手は、原則として本協会発行の選手証を持参しなければならない。ただし、写真貼付により顔の認識ができるものであること。
※選手証とは、本協会 WEB 登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したもの、またスマートフォンや PC 等の画面に表示したものを示す。

14. ユニフォーム
（1）正の他に副として，正と色彩が異なり判別しやすいユニフォームを参加申込書に記載し，各試合に必ず携行すること。
（2）シャツの前面・背面に参加申込書にて登録した選手固有の番号を付けること。
（3）ユニフォームの色彩および選手番号の参加申込締切以後の変更は認めない。
（4）ユニフォームの広告表示については，日本サッカー協会「ユニフォーム規程」に基づき承認された場合のみこれを認める。
（5）チームキャプテンは、フィールド上に（キャプテンとして）認識できるアームバンドを着用する。ただし、アームバンドの代用としてテープなど着用することができる。
15. 試合球：モルテン　ヴァンタッジオ　4900（F5N4900）
16. 代表者会議
（1）第 1 日目の試合開始 100 分前に試合会場で行う。
（2）各チームの監督，あるいは代表者が出席する。
17. マッチコーディネーションミーティング
（1）試合開始 80 分前に所定の場所で行う。
（2）両チームのユニフォームを決定する。
（3）諸注意事項の説明等を行う。
18. 表彰
（1）優勝チームに表彰状と優勝杯を授与する。
（2）優勝チームに全日本大学女子サッカー選手権大会への出場権を与える。
19. 傷害補償：大会期間中の事故などについては，主催者側は一切責任を負わない。各チームは，必ず傷害保険に加入していること。
20. 経費：全てチーム負担とする。
21. その他
（1）大会要項に規定されていない事項については代表者会議において協議の上決定する。